平成26年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年７月24日

上 場 会 社 名	日本航空電子工業株式会社	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	6807	URL	http://www.jae.co.jp
代　　表　　者	(役職名) 社長	(氏名)	秋山　保孝
問合せ先責任者	(役職名) 経理部長	(氏名)	青木　和彦　(TEL) 03-3780-2752
四半期報告書提出予定日	平成25年８月９日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　：有
四半期決算説明会開催の有無　：無

(百万円未満切捨て)

１．平成26年３月期第１四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年６月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第１四半期	32,627	19.2	2,093	34.4	2,376	42.3	1,649	32.9
25年３月期第１四半期	27,362	4.8	1,557	47.4	1,670	104.8	1,241	154.4

(注) 包括利益 26年３月期第１四半期　2,617百万円(326.6%)　25年３月期第１四半期　613百万円(231.4%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期第１四半期	18.20	18.19
25年３月期第１四半期	13.70	13.70

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年３月期第１四半期	127,862	71,417	55.8
25年３月期	121,670	68,104	55.9

(参考) 自己資本 26年３月期第１四半期　71,339百万円　25年３月期　68,023百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	―	5.00	―	5.00	10.00
26年３月期	―				
26年３月期(予想)		5.00	―	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	67,600	11.8	4,500	14.2	4,000	9.9	2,700	6.8	29.80
通期	150,000	15.7	11,000	27.9	10,000	29.2	6,500	28.4	71.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：有

（注）詳細は、添付資料Ｐ２「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期１Ｑ	92,302,608株	25年３月期	92,302,608株
②　期末自己株式数	26年３月期１Ｑ	1,675,052株	25年３月期	1,709,754株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期１Ｑ	90,608,336株	25年３月期１Ｑ	90,591,745株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は、この四半期決算短信の開示時点において実施中であります。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）Ｐ２「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……Ｐ２
（１）経営成績に関する説明 ……Ｐ２
（２）財政状態に関する説明 ……Ｐ２
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……Ｐ２
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……Ｐ２
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……Ｐ２
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……Ｐ２
３．四半期連結財務諸表 ……Ｐ３
（１）四半期連結貸借対照表 ……Ｐ３
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……Ｐ５
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 ……Ｐ６
（継続企業の前提に関する注記） ……Ｐ６
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……Ｐ６
（セグメント情報等） ……Ｐ６

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期の世界経済は、各国の金融緩和策の拡大により、欧州財政問題や米国の債務上限問題による大きな景気下振れの可能性は低下したものの、先進主要国では財政緊縮の影響から景気回復が遅れ、中国、インド、ブラジルなど新興国経済もその影響を受けて、輸出減や設備投資の伸び悩みなどから成長が鈍化しました。一方、わが国経済においては、株価回復や円高の是正により民間需要に一部回復の兆しも見え始めたものの、世界経済の回復遅れの影響もあり、景気の回復は緩やかなものとなりました。

当社グループの関連するエレクトロニクス市場は、スマートフォンやタブレットＰＣなどの成長機器需要が引続き拡大し、自動車関連需要も堅調に推移しましたが、ノートＰＣ、薄型テレビ関連の需要減や新興国需要の減少に伴う設備投資関連需要の低迷が続き、市場全体としては厳しい状況で推移しました。

このような状況のもと当社グループは、成長市場・機器を中心に積極的なグローバルマーケティングと新製品開発活動の展開による受注・売上の拡大を図るとともに、内製化の取組み強化によるコストダウン、設備効率化及び諸費用抑制など経営全般にわたる効率化を推進し業績向上に努めました。その結果、当第１四半期の連結売上高は、326億27百万円（前年同期比119％）、利益面においては、営業利益20億93百万円（前年同期比134％）、経常利益23億76百万円（前年同期比142％）、四半期純利益16億49百万円（前年同期比133％）と増収・増益とすることができました。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期末の総資産は、現金及び預金の増加、第２四半期の売上に対応したたな卸資産の増加、また国内外のコネクタ主力生産拠点における工場増設等による有形固定資産の増加により前期末に比べ61億91百万円増加の1,278億62百万円となりました。

負債は、主として借入金の増加により、前期末に比べ28億円79百万円増加の564億44百万円となりました。

純資産は、期末配当金の支払による減少があったものの、新規連結に伴う利益剰余金の増加、四半期純利益の計上により、前期末に比べ33億12百万円増加の714億17百万円となり、自己資本比率は55.8％となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想（第２四半期累計期間、通期）及び配当予想（中間期末、期末）につきましては、平成25年4月24日に公表いたしました予想値に変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第１四半期連結会計期間より、前連結会計年度まで非連結子会社でありましたJAE Europe,Ltd.及びJAE Singapore Pte Ltd.を連結の範囲に含めております。

なお、この連結範囲の変更に伴う特定子会社の異動はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

ただし、当該見積実効税率により計算した税金費用が著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率により計算する方法によっております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,792	16,446
受取手形及び売掛金	24,730	24,832
たな卸資産	11,345	13,501
繰延税金資産	1,484	1,602
その他	3,724	4,070
貸倒引当金	△35	△56
流動資産合計	56,041	60,397
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,918	16,836
機械装置及び運搬具（純額）	23,266	23,797
工具、器具及び備品（純額）	5,469	5,254
土地	5,297	5,309
建設仮勘定	5,689	7,165
有形固定資産合計	56,640	58,363
無形固定資産	1,891	1,998
投資その他の資産		
繰延税金資産	2,463	2,430
その他	4,768	4,807
貸倒引当金	△135	△135
投資その他の資産合計	7,096	7,102
固定資産合計	65,628	67,464
資産合計	121,670	127,862

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成25年６月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,437	23,071
短期借入金	8,972	7,254
未払法人税等	694	1,018
取締役賞与引当金	90	35
その他	9,357	8,253
流動負債合計	42,552	39,633
固定負債		
長期借入金	6,211	12,183
退職給付引当金	4,494	4,316
その他	307	311
固定負債合計	11,013	16,811
負債合計	53,565	56,444
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,690	10,690
資本剰余金	14,439	14,442
利益剰余金	45,917	48,237
自己株式	△1,230	△1,206
株主資本合計	69,817	72,164
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	607	704
為替換算調整勘定	△2,401	△1,529
その他の包括利益累計額合計	△1,793	△824
新株予約権	80	77
純資産合計	68,104	71,417
負債純資産合計	121,670	127,862

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
売上高	27,362	32,627
売上原価	21,499	25,899
売上総利益	5,862	6,727
販売費及び一般管理費	4,304	4,633
営業利益	1,557	2,093
営業外収益		
受取利息	9	9
受取配当金	172	38
為替差益	19	346
その他	31	47
営業外収益合計	232	442
営業外費用		
支払利息	27	26
固定資産除却損	64	120
その他	28	12
営業外費用合計	120	159
経常利益	1,670	2,376
税金等調整前四半期純利益	1,670	2,376
法人税、住民税及び事業税	466	747
法人税等調整額	△36	△19
法人税等合計	429	727
少数株主損益調整前四半期純利益	1,241	1,649
四半期純利益	1,241	1,649

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,241	1,649
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△58	96
為替換算調整勘定	△569	871
その他の包括利益合計	△627	968
四半期包括利益	613	2,617
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	613	2,617
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

前第１四半期連結累計期間(自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他(注)2	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	コネクタ事業	インターフェース・ソリューション事業	航機事業				
売上高	22,443	1,576	3,088	254	27,362	―	27,362
セグメント利益又は損失（△）(注)1	2,097	△32	470	△32	2,503	△945	1,557

(注)1 セグメント損益は、四半期連結損益計算書上の営業損益でありますが、各報告セグメントへの配分が困難な本社スタッフ費用等の一般管理費945百万円については調整額としております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他の物品の販売並びにサービス事業を含んでおります。

当第１四半期連結累計期間(自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他(注)2	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	コネクタ事業	インターフェース・ソリューション事業	航機事業				
売上高	28,606	1,037	2,628	355	32,627	―	32,627
セグメント利益又は損失（△）(注)1	2,961	△89	230	△58	3,044	△951	2,093

(注)1 セグメント損益は、四半期連結損益計算書上の営業損益でありますが、各報告セグメントへの配分が困難な本社スタッフ費用等の一般管理費951百万円については調整額としております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他の物品の販売並びにサービス事業を含んでおります。